



株式会社シャルレ 〒654-0192 神戸市須磨区弥栄台三丁目1番2号
TEL 078-792-7000(代) <http://www.charle.co.jp/>

株主のみなさまへ

第38期
中間報告書

平成24年4月1日～平成24年9月30日

株式会社シャルレ
証券コード 9885

基本理念

人はみな豊かでなければならない

我々に関係ある人はみな

どうしても豊かでなければならない

ビジョン

毎日の暮らしに「心おどる感動」と「心やすらぐ安心」を。

Contents

P1	基本理念・ビジョン
P2	株主のみなさまへ
P3-4	トップインタビュー
P5-6	美と健康のシャルレ (健康関連商品について)
P7-8	シャルレのCSR
P9-10	主なブランドラインナップ
P11-12	連結財務諸表の概要
P13	会社の概要・株式の状況
P14	株主メモ・株式に関するお手続きについて

株主のみなさまへ

平素は当社へのご高配を賜り、心よりお礼申しあげます。

ここに当社第38期(平成24年4月1日～平成24年9月30日)の報告書をお届けさせていただきます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要による国内景気回復への兆しや、長引く海外の経済環境改善への期待が入り混じる一方で、足元では、円高水準の高止まり感、欧州における債務危機が依然くすぶり続けるなど、景気は減速感を増しながら推移いたしました。

このような環境のもと、当社は国内レディースインナー等販売事業を中心に積極的に事業活動を行ってまいりました。

当社は“毎日の暮らしに「心おどる感動」と「心やすらぐ安心」を。”を長期的なビジョンに掲げ、さらなる収益の拡大および、株主のみなさまをはじめとするステークホルダーへの適正な利益還元を、目指しております。

株主のみなさまにおかれましては、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

株式会社シャルレ 代表取締役社長 奥平 和良



TOP INTERVIEW

「美と健康」をテーマに、一人でも多くの人たちに「感動と安心」を提供し、毎日の暮らしに豊かさを。

代表取締役社長 奥平 和良

国内レディースインナー業界について

国内レディースインナー業界の状況について、お聞かせください。

当社を取り巻く経営環境は、現在もなお厳しい状況下にあると考えます。

国内におけるレディースインナー業界は、かねてからの少子高齢化や晩婚化によって、女性の価値観も多様化し、嗜好の変化や好みも個性を重視する傾向が強くなり、消費者は下着に対する関心も高く、非常に厳しい目で評価されています。加えて、ファストファッションの流行でレディースインナー分野に参入する企業も多く、縮小するマーケットに競合が乱立する厳しい状況が、ここ数年続いております。

「感動」と「安心」を感じていただける企業を目指して

シャルレは、これからどのような企業を目指すのか、お聞かせください。

お客様に、より一層の「感動」と「安心」を、提供できる企業を目指してまいります。

当社は創業以来、訪問販売でお客様一人おひとりに商品をお届けしてまいりました。ITや通信の進歩により、WEBを通じて様々な商品を購入できることが当たり前になりました。当社もWEB通販^{※1}を実施しておりますが、そのようなニーズのお客様も増えてきております。しかし、一方でSNS^{※2}などのコミュニティを通じて、旧友との再会ができるなど、人と人とのリアルな繋がりを求める傾向もあります。

ここに当社の価値があると考えます。私たちは単に商品をお客様に届けるだけではなく、商品を通してサービスを加え、お客様一人おひとりに合ったサービスを提供し、感動を与えることで、大きな差別化が出来ると考えております。

当社が長期ビジョンとして掲げている『毎日の暮らしに「心おどる感動」と「心やすらぐ安心」を。』という言葉には、人と人との絆を大切に、「お客様に何をすれば喜んでいただけるか?」「どうすれば感動に繋がるか?」をすべての考え方の軸として、より一層お客様に喜んでいただける企業になっていきたい、という思いが込められております。

今後の事業方針について

今後の事業方針について、お聞かせください。

基本的には今までの方向性から大きく舵を切ることはしません。むしろ、原点に回帰し当社の良さを、さらに引き出すための展開を図っていきたくと考えております。当社は「美と健康」を軸にして商品の開発や、販売に取り組んでまいりました。ここから生まれた商品にさらに「感動」や「安心」を付加させることで、消費者のみなさまの毎日の暮らしに豊かさを提供し続けたいと考えております。

営業面では、ビジネスメンバーである代理店や特約店のみなさまが、お客様に対して心からお勧めできる商品を開発することが当社にとっての責務であり、この商品を通してビジネスメンバーとの、より強固な信頼関係を築くための近道でもあります。それが販売力の強化・拡大に繋がると考えております。

商品面では、かねてより好評の着心地や体型維持を超えた視点を持つ、健康に着目した機能性商品の「シャルレウエルネス」、エイジングケアを追求する「エタリテ」など、健康関連分野や化粧品関連分野の商品のさらなる充実を図ってまいりたいと考えております。もちろん、当社の強みである下着分野においても、さらなる品質の向上や消費者のニーズを捉えた商品開発にも、力を注がなければならないと考えております。

企業グループの事業活動について

企業グループの事業活動について、お聞かせください。

中国でのレディースインナーの小売販売事業を行っております「香羅奈」につきましては、今期は概ね計画通りに進捗しております。しかしながら、収益性や採算性を考えると、非常に厳しい状態で推移しており、今後事業を進めていく上で、中国市場を取り巻く環境や当社にとっての重要性、将来性等

総合的に再確認する必要があると考えております。

LED照明販売事業の「シャルレライトック」に関しては、かねてからの節電需要が追い風となり、事業開始以来成長は続けているものの、事業の採算性としては厳しい状況です。現在、事業として軌道に乗せるにはどのような方法がベストなのか、あらゆる角度から再検証しております。

最後に

今後のシャルレについて、お聞かせください。

当社はここ数年、売上の低下に歯止めをかけることができず、それに伴い収益性も低下しており、本業での立て直しが最優先課題であると認識しております。そのためには、営業面、商品面等あらゆる側面から抜本的な改革が必要と考えております。新しい創造力や発想を大切に、新しい風を吹き込み、社員一人一人が自ら考え、行動することによって、新しいシャルレへと生まれ変わる必要があります。シャルレが大切にしております「人」を軸にした素晴らしいネットワークを、最大限に活用しながら、変えるべきものと、変えてはならないものを見極めながら、着実に進んでまいりたいと考えております。

株主・投資家のみなさまのご期待に添える会社へと発展させていく所存でございます。

これからも変わらぬご支援と、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。



より美しく、健やかな毎日に。 シャルレウエルネスが**選ばれる理由**

「心地よさと美しさ」に、『健康』という新たな価値を加えて開発されたシャルレウエルネス。発売商品はすでに多くのお客さまに選ばれ、支持されています。その理由には、確かに実感いただける「高い機能性」があります。シャルレがこだわり続けてきた「着心地の良さ」と「品質の高さ」はそのままに、専門的な理論に基づいた独自設計により、「高い機能性」を実現。豊富なラインナップが日常のあらゆるシーンで、「健やかでいきいきと輝く毎日」を支えます。

肩ストレッチインナー（長袖／IW091）着る・脱ぐ・日常動作で、ほぐす

インナーを着脱する動作や、着用して動くときに、普段あまり動かしていない肩まわりの筋肉を大きく動かすことで、肩のストレッチ効果が期待できます。健康志向の方のための新ストレッチインナー、誕生です。

肩まわりを、ぐいっと動かしてストレッチ！ | 特許取得
特許第5002727号

【普段よりも肩や腕を後方に引き寄せる設計】

日常

上げる・伸ばす・縮める
日常動作で、自然に「肩」を動かす

肩ストレッチインナーは、肩や腕を後方に引き寄せる設計になっているため、日常の肩まわりの動作がいつもより大きくなります。家事や仕事などの日常動作そのものが肩の運動になり、無理なくストレッチを習慣にできます。

【着脱時、普段よりも肩や上を上方かつ後方に大きく動かして着脱させる設計】

着脱

着る・脱ぐ
着脱動作で、毎日の「肩」運動を

肩ストレッチインナーを着脱する際、普段よりも肩や腕を上方かつ後方に大きく動かすことで普段使っていない肩まわりの筋肉を動かし、ほぐすことが期待できます。つまり、1日2回、大きな肩まわし運動をするのと同じことです。習慣になれば、毎日の運動になります。

シャルレウエルネス 3つのこだわり

- 1 専門的な理論を採用**
医学など専門的な知識・理論に基づき開発。確かな理論があるからこそ、商品の機能を最大限に発揮できるのです。
- 2 高い機能性を実現**
多くの方にサポート力を実感してもらうため、すべての商品でモニター調査を実施。効果や着用感についてヒアリングを重ねて、高い機能性を実現しました。
- 3 オリジナル性のある商品開発**
独自の技術で、特許や実用新案の出願・取得を目指して開発。シャルレならではの商品として、品質と快適性を追求し、優れた効果と着用感を両立させています。

肩ストレッチインナー
（長袖）／IW091
商品担当者対談

シャルレのノウハウを結集して 時代のニーズに応えました！

多くのご要望を受けて、肩にアプローチする新商品「肩ストレッチインナー」が登場！
開発までの道のりやシャルレ独自のこだわりを、商品開発担当の2人に聞きました。



肩を動かすことを目的に「着る」「脱ぐ」の動作に着目

—— まず、商品コンセプトがどのように生まれたのか教えてください。
須磨 肩にアプローチするインナーは、ニーズが高くて形にするのが非常に難しく、過去に開発を断念したこともあるんです。今回は提携外部取引先へのヒアリングで、肩のためには「動かす」のが一番だと言われたので、インナーでどう実現するかを第一に考えました。その中で「着替えるときの動作を利用する」という発想を得たのです。発想を形にするのも苦労の連続でした。骨と筋肉の仕組みを研究し、もう1人の開発担当者とお互いの動きを観察しながら試行錯誤する毎日。肩のストレッチ効果が得られるよう大きく動かせる設計を目指したのですが、着脱が面倒では着ただけじゃありませんよね。スムーズに着脱できるよう襟まわりのカッティングや、生地のパワーを工夫するなど、何度も試作を繰り返しました。
—— 苦労の末、スムーズに着脱できる設計を形にできたんですね。
須磨 はい。もちろん、着脱だけでなく着用時も肩ストレッチ効果が期待できます。着脱時と着用時の両方で機能が働くインナーは、シャルレウエルネスの中でも画期的です。

モニター調査で手応えあり！ 機能性と着心地との両立を追求

三浦 マーケッターとしては、「待ち望んでいた商品がいよいよ完成するんだ!」と思いました。ビジネスマンの皆さまからもご要望がありましたし、時代のニーズにも合致している商品です。「動かす」というアプローチもすごく適切だと感じました。
—— モニター調査でも評価が高かったとか。
三浦 延べ200人以上の方にモニター調査を行ったのですが、ストレッチ理論に基づいた商品コンセプトは、初期段階からすんなり受け入れられました。機能を実感される方が多く、非常に手応えを感じました。
須磨 ただ、インナーとしての着心地には満足できないという声もあったので、機能性と両立も追求しました。肩を動かすという機能性だけを追求すると、パワーが強すぎて長時間着ると疲れてしまうんです。そこで、パワーが異なる3つの生地を使い分けることで、肩ストレッチ効果がありながら着心地も良いインナーに仕上げました。また、肩に特化した商品ということもあり、肩部分の設計にもこだわりました。パーツを切り替えて、他とは伸びる方向を変えています。こうすることで窮屈感がなくなり、肩に負担がかかりにくくなるんです。



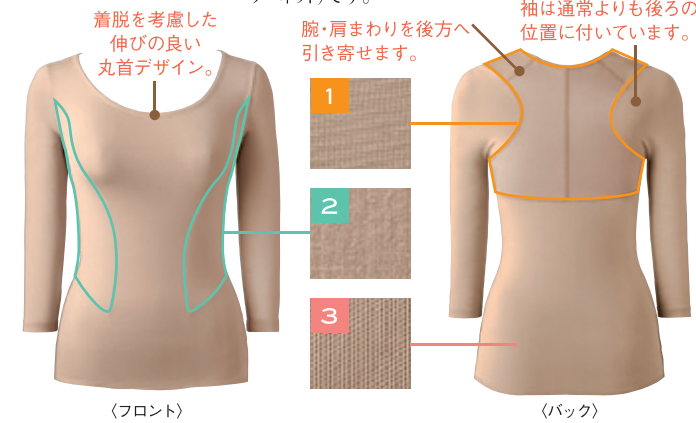
—— 細部まで配慮が行き届いてますね。
三浦 シャルレウエルネスのラインナップが充実するにつれて、技術面でのノウハウが蓄積されてきました。この商品は、そのノウハウを存分に活かし、細部のこだわりまで叶えることができました。
お客さま視点での価格設定と色展開に！
三浦 サポトレや、ひざサポウォーカーの「サポート」に比べて、これは「動かす」ことが大切。毎日の習慣にしていきたいので、着用シーンに合わせて選べるよう2色展開にしたり、洗い替え用に2~3枚揃えやすい価格設定にしています。
須磨 着脱方法もすぐ慣れていただけます。WEBで動画を見られることもお伝えしてほしいですね。正しい着用法とともに、「着脱する動作に着目」した商品であることも理解いただけたと思います。「いい商品ができた」と自信を持っているので、ぜひ一人でも多くのお客さまに試していただきたいです！



肩部分の切り替えもこだわりの一つ

パワーと伸縮性のバランスを考慮した 3つの素材

- 1 強パワー生地**
パワーがあり、伸縮性に優れた生地です。
- 2 中パワー生地**
身体の動きに合わせて縦・横・斜めに伸びる生地（パワーネット）です。
- 3 弱パワー生地**
さらっとした肌触りで、しなやかに伸縮します。



（フロント） （バック）

「シャルレ100万人の愛を届けよう」企画のご報告

東日本大震災により、多くの尊い命が失われたことに、謹んで哀悼の意を表します。

「シャルレ100万人の愛を届けよう」企画は震災遺児支援のために、デイリーサーモなどの売上の一部を寄付させていただくというものでした。

2012年4月、皆さまの想いが込められた896万3,010円をあしなが育英会さまにお渡しすることができました。この寄付金は、東日本大震災・津波遺児の物心両面のケアセンター「東北レインボーハウス」建設の費用として役立てられます。

深い心の傷を負った子どもたちには、長期的な心のケアが必要です。

シャルレは今後も引き続きこの企画を継続し、震災復興支援を行ってまいります。

ご協力いただきました皆さまには心からお礼申し上げます。あたたかいご協力、ありがとうございました。



2012年4月24日、あしなが育英会さまへ目録を授与させていただきました。

対象商品



シャルレはピンクリボン運動を応援しています。

～あなたと、あなたの大切な人の笑顔を守りたい～

シャルレでは、この商品の売上の一部を寄付することで、ピンクリボン運動を応援しています。

5色ショーツ



5色ショーツ寄付金のご報告

女性の美と健康を応援する企業として、シャルレは2004年から乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝えるピンクリボン運動に取り組んでいます。

2011年発売の「5色ショーツ(IB057/IB603)」の売上の中から、合計6,639,480円をピンクリボン運動活動団体(公益財団法人日本対がん協会 ほほえみ基金)に寄付することができました。(2011年10月20日)

今後も引き続き、ピンクリボン運動支援を行ってまいります。

支援活動

被災地への災害支援 大雨災害・豪雨災害に対する災害支援物資をお送りいたしました。

大雨や豪雨により多くの方々方が被害に遭われ、被災地域に対して災害救助法が適用されました。被害に遭われた地域の方々に対して心よりお見舞いを申し上げますと共に、一日も早い復興を願っております。

当社は該当地域の状況を確認した後、下記の被災地に対しまして、災害支援物資として、被害人数相当分の下着・タオル等をお送りいたしました。

「第38期中間期」(平成24年4月から同年9月)にて、「災害支援物資」をお送りいたしました地域。

- 2012年7月 九州北部豪雨災害への対応
 「大分県竹田市」「熊本県阿蘇郡南阿蘇村」
 「福岡県みやま市」「福岡県柳川市」
- 2012年8月 京都府の大雨災害への対応
 「京都府宇治市」

BCPの策定について

災害時の大規模災害発生時において、事業を中断させないように、また、万が一、事業が中断したとしても、可能な限り、早期に事業を復旧できるようBCP(事業継続計画)を策定いたしました。

今後、さらに事業継続能力の強化に取り組み、企業価値の向上に努めて参ります。

『美と健康』を目指すシャルレの多彩な商品ラインナップ

「下着のシャルレ」から『美と健康のシャルレ』へ。

シャルレは、『美と健康』に関する幅広い商品とサービスの提供を目指し、健康関連分野や、化粧品関連分野の商品のラインナップを拡充してまいります。

Charle Wellness

シャルレウエルネス

医学など専門的な知識・理論に基づき、オリジナリティあふれる機能性商品を展開しています。

サポトレ®



はいてサポート。歩いて※筋トレ。特許技術を取り入れた独自の設計で腰をサポートします。

※女性の1日の平均歩数は6,352歩です。(平成21年国民健康・栄養調査)

特許取得済
(特許第4024287号)

ひざサポウォーカー®



見えない力で歩きをサポート。特許取得済みの独自設計で膝と脚をサポートし、膝への負担を軽減します。

特許取得済
(特許第4607233号)

シセイナー®



サイドのSで“姿勢”毎日きれい。腰とお腹の位置に着目して設計された姿勢意識インナー。

特許取得済
(特許第4660630号)

サポトレメンズ® [男性用]



着用することで腰を「サポート」し、歩くことでお腹や太ももの筋肉を「トレーニング」します。

※男性の1日の平均歩数は7,214歩です。(平成21年国民健康・栄養調査)

特許取得済
(特許第4024287号)

SKIN CARE eterrite

エイジングケアに着目し、上質さと肌へのやさしさを追求したシャルレのスキンケア商品です。



エタリテ

eterrite

エタリテ

上質な肌生活をもたらす、成熟世代のクオリティスキンケアシリーズ。



eterrite AURAMAGE

美容浸透※技術とシャルレの情熱が融合した高機能スキンケア。

※角質層の最深部までの浸透を意味します。

HAIR & BODY CARE



シャルエーゼ

CHARAISE

シャルエーゼ

毎日の心地よい習慣を充実させ、美しさを育む生活を目指す。シャルレのヘア & ボディーケア商品です。

LADIES CHARLE

シャルレの基本となる信頼のブランド。優れた着用感と下着の実用性(機能性)をさらに追求。流行に左右されない、いつまでも着用したくなる商品を目指しています。



LADIES CHARLE



Charle Doresse
シャルレ ドレッセ

商品を着たときの美しさに加えて、心地よさから生まれる心の華やぎが、いっそう着る人を輝かせる、シャルレならではの、上質なアウターです。

MEN



CHARLE REMUS
シャルレ リーマス

幅広い年齢層の男性に着用していただけます。良質な素材を使用し、快適性を追求した商品ラインナップです。

KIDS



C4U
Charle's Comfort Club for Children

デリケートなお子様の肌のために天然素材を中心とした子供用ラインナップ。細かな部分にまで優しさにこだわっています。

連結財務諸表の概要

(注)各財務諸表は主要な項目を表示しております。

中間連結貸借対照表

単位:百万円

科目	当中間期 平成24年9月30日	前期 平成24年3月31日	科目	当中間期 平成24年9月30日	前期 平成24年3月31日
資産の部			負債の部		
流動資産	16,621	16,522	流動負債	3,739	3,247
現金及び預金	7,624	8,661	支払手形及び買掛金	1,639	829
受取手形及び売掛金	252	190	未払金	1,464	1,836
有価証券	2,409	2,408	未払法人税等	48	20
商品	5,335	4,358	賞与引当金	342	381
貯蔵品	54	68	その他	244	180
繰延税金資産	549	549	固定負債	1,177	1,086
その他	407	294	売上割戻引当金	217	213
貸倒引当金	△10	△8	退職給付引当金	482	496
固定資産	7,761	7,476	長期未払金	208	376
有形固定資産	3,043	2,780	その他	269	—
建物及び構築物(純額)	1,530	1,575	負債合計	4,917	4,333
土地	907	907	純資産の部		
その他(純額)	605	296	株主資本	19,808	20,148
無形固定資産	639	514	資本金	3,600	3,600
その他	639	514	資本剰余金	4,897	4,897
投資その他の資産	4,078	4,182	利益剰余金	12,605	12,945
投資有価証券	2,351	2,216	自己株式	△1,295	△1,295
前払年金費用	773	830	その他の包括利益累計額合計	△342	△483
繰延税金資産	387	387	その他有価証券評価差額金	△281	△415
その他	578	760	為替換算調整勘定	△61	△67
貸倒引当金	△11	△11	純資産合計	19,465	19,665
資産合計	24,383	23,999	負債純資産合計	24,383	23,999

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

単位:百万円

科目	当中間期 平成24年4月1日～ 平成24年9月30日	前中間期 平成23年4月1日～ 平成23年9月30日
売上高	10,108	10,654
売上原価	5,222	5,235
販売費及び一般管理費	4,575	4,755
営業利益	310	663
営業外収益合計	27	30
営業外費用合計	9	11
経常利益	328	683
特別損失	62	94
税金等調整前中間純利益	265	588
法人税、住民税及び事業税	30	7
少数株主損益調整前中間純利益	234	580
中間純利益	234	580

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結包括利益計算書

単位:百万円

科目	当中間期 平成24年4月1日～ 平成24年9月30日	前中間期 平成23年4月1日～ 平成23年9月30日
少数株主損益調整前中間純利益	234	580
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134	62
為替換算調整勘定	4	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	0	1
その他の包括利益合計	140	63
中間包括利益	375	644
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	375	644
少数株主に係る中間包括利益	-	-

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	当中間期 平成24年4月1日～ 平成24年9月30日	前中間期 平成23年4月1日～ 平成23年9月30日
a. 営業活動によるキャッシュ・フロー	△272	△134
b. 投資活動によるキャッシュ・フロー	1,006	212
c. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△575	△676
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	△0
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	164	△598
現金及び現金同等物の期首残高	3,569	4,055
現金及び現金同等物の中間末残高	3,733	3,457

当中間期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前年同中間期連結累計期間に比べ2億76百万円増加し、37億33百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、2億72百万円の減少(前年同中間期は1億34百万円の減少)となりました。主な要因は、たな卸資産の増加額9億62百万円、仕入債務の増加額8億10百万円、未払金の減少額5億21百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、10億6百万円の増加(同2億12百万円の増加)となりました。主な要因は、定期預金の減少額12億円、有形固定資産の取得による支出1億26百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、5億75百万円の減少(同6億76百万円の減少)となりました。主な要因は、配当金の支払額5億74百万円であります。

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要・株式の状況

会社の概要

■概要(平成24年9月30日現在)

社名 株式会社シャルレ
 本社所在地 神戸市須磨区弥栄台三丁目1番2号
 設立 昭和50年11月19日
 資本金 36億25万円
 事業内容 レディースインナーを主体とする衣料品・化粧品等の販売(卸売)および企業グループの運営管理
 社員数 337名

■役員(平成24年9月30日現在)

代表取締役社長 奥平和良
 取締役相談役 橋本欣也
 取締役 平山修
 取締役 北村滋郎
 取締役 谷口博樹
 取締役 脇田純一
 監査役(常勤) 柴崎真一
 監査役 西本和生
 監査役 岸本達司

■シャルレグループ企業の概要(平成24年9月30日現在)

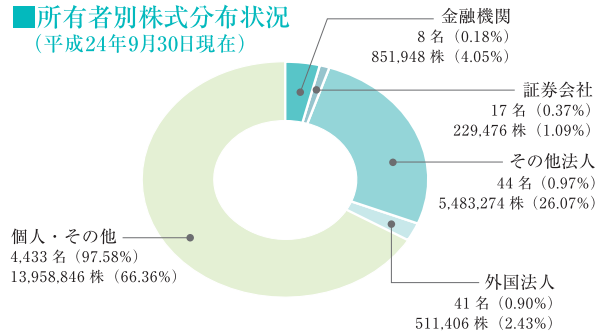
香羅奈(上海)国際貿易有限公司	
所在地	中華人民共和国上海市
資本金	870万米ドル
事業内容	中国における下着・服装類・ギフト商品および関連する商品の輸入、販売
株式会社シャルレライテック	
所在地	東京都港区
資本金	199百万円
事業内容	LED照明の開発・仕入・販売

株式の状況

■株式の状況(平成24年9月30日現在)

発行可能株式総数 84,000,000株
 発行済株式の総数 21,034,950株
 株主数 4,543名

■所有者別株式分布状況(平成24年9月30日現在)



■大株主(平成24年9月30日現在)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	出資比率(%)
(有) G & L	3,802,432	19.84
(有) L a m ' s	1,581,050	8.25
林 雅 晴	1,508,925	7.87
林 宏 子	1,037,699	5.41
林 勝 哉	957,100	4.99
瀬 崎 五 葉	954,700	4.98
林 達 哉	954,700	4.98
林 ト ミ エ	473,650	2.47
林 達 三	471,780	2.46
日本生命保険相互会社	257,400	1.34

(注) 1. 出資比率は、自己株式(1,869,039株)を控除して計算しております。
 2. 当社の自己株式持株数は、議決権を有しておりませんので、上記の表から除外しております。

株主メモ・株式に関するお手続きについて

株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会については3月31日 利益配当金については3月31日 中間配当を行う場合は9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 お問合せ先 0120-094-777 (通話料無料)
公告の方法	日本経済新聞
上場証券取引所	大阪証券取引所 市場第二部
証券コード	9885

【ご注意】

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

特別口座に口座をお持ちの株主様

お手続き・ご照会等の内容	
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(※)	○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ
お問合せ先	
特別口座管理機関	株主名簿管理人
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 お問合せ先 0120-094-777 (通話料無料)	
手続書類のご請求方法 音声自動応答電話によるご請求 ☎ 0120-684-479 (通話料無料) インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/	

(※) 特別口座に口座をお持ちの株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式は、お選びいただけません。

証券会社等に口座をお持ちの株主様

お手続き・ご照会等の内容	
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	○左記以外の お手続き、ご照会等
お問合せ先	
株主名簿管理人	口座を開設されている証券会社等に お問合せください。
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 お問合せ先 0120-094-777 (通話料無料)	